

平成 24 年 10 月 5 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名  
東京都千代田区丸の内二丁目7番3号  
東京ビルディング 20 階

産業ファンド投資法人  
代表者名 執行役員 倉都康行  
(コード番号 3249)

資産運用会社名

三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 久我卓也  
問合せ先 インダストリアル本部長 西川嘉人  
TEL. 03-5293-7091 E-mail:iif-3249.ir@mc-ubs.com

## J-REIT 初の物流施設における DBJ Green Building 認証取得に関するお知らせ

産業ファンド投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、保有する2物件（IIF越谷ロジスティクスセンター、IIF野田ロジスティクスセンター）について、J-REITが保有する物流施設として初めて株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」といいます。）よりDBJ Green Building 認証を平成24年10月5日付に受けましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. DBJ Green Building 認証の概要

DBJ Green Building 認証制度（以下「本制度」といいます。）では、ビルの環境性能に加えて、防犯や防災、及び不動産を取り巻く様々なステークホルダーからの社会的要請に配慮した不動産（“Green Building”）の普及促進を目的に、DBJ が独自に開発したスコアリングモデルにより評点化を行い、その上で時代の要請に応える優れた不動産を選定するとされています。

なお、DBJ からの発表及び本制度の内容等については以下をご参照下さい。

DBJ ウェブサイト→ [http://www.dbj.jp/ja/topics/dbj\\_news/2012/html/0000011202.html](http://www.dbj.jp/ja/topics/dbj_news/2012/html/0000011202.html)

#### 2. DBJ Green Building 認証における評価ランク

物件名称	所在地	評価ランク
IIF 越谷ロジスティクスセンター	埼玉県越谷市流通団地四丁目1番1号	ゴールド
IIF 野田ロジスティクスセンター	千葉県野田市西三ヶ尾字溜台340番13 他	ゴールド

DBJ が平成 24 年 8 月に DBJ Green Building 認証ロジスティクス版を創設してから、J-REIT が保有する物流施設に対する認証は今回が初めてとなります。

3. 今回認証を受けた施設の主な評価ポイント

施設概要		外観写真
所在地	埼玉県越谷市流通団地四丁目1番1号	
構造	鉄筋コンクリート・鉄骨造 亜鉛メッキ鋼板葺	
階数	3階建	
延床面積	9,688.47 ㎡	
取得時期	平成19年10月19日	
太陽光発電システム（発電容量10KW）		
		
トラックヤード（アイドリングストップの推進）		省エネ型照明器具 （HF型照度補正型高反射タイプ）
		

IIF越谷ロジスティクスセンターは、平成22年12月に空調設備及び照明設備の更新工事により使用電力の省エネルギー化を図りました。また、平成23年7月には10KWの太陽光発電システムを稼働させ再生可能エネルギーの活用をスタートしました。敷地内にはアイドリングストップ推進のための潤沢なトラックの待機スペースも備えるなど、環境負荷低減を実現しております。

（本投資法人IRニュース→ <http://www.iif-reit.com/ir/detail.html?sid=317>）



# IIF野田ロジスティクスセンター

## －免震構造採用の防災型施設－

極めて「環境・社会への配慮」  
がなされた物流施設

施設概要		外観写真
所在地	千葉県野田市西三ヶ尾字溜台340番13他	
構造	鉄筋コンクリート・鉄骨造陸屋根	
階数	4階建	
延床面積	38,828.10 m <sup>2</sup>	
取得時期	平成19年10月19日	
免震構造（免震装置）		緑地部分（ヒートアイランド軽減に貢献）
省エネ型照明設備（メタルハライドランプ）		トラックヤード（アイドリングストップの推進）

IIF野田ロジスティクスセンターは、地震災害に強い免震構造を採用しております。倉庫部分には省エネ型照明設備を採用し、敷地内には潤沢な待機スペースを備えることでアイドリングストップの推進、各所に設けられた緑地帯はヒートアイランド軽減に貢献し、環境の負荷低減に取り組んでおります。

4. 本投資法人の防災に対する取り組みの評価ポイント

また、今回の認証に際しては、本投資法人が保有物件に対して取り組んでいるテナントへの防災対策（ポータブル型蓄電池の設置や災害時のライフライン設備提供）も評価のポイントとして挙げられております。

	ポータブル型蓄電池の設置	災害時のライフライン設備の提供
目的	保有施設の非常時の通信手段確保	保有施設のテナントのBCPサポート
取り組みの内容	<p>ポータブル型蓄電池の設置</p>  <p>PC・サーバー等 ポータブル型蓄電池 携帯電話</p>	<p>株式会社レンタルのニッケン<sup>(注)</sup>と ライフライン設備優先提供契約締結</p>  <p>災害発生 ライフラインの寸断</p> <p>業務復旧作業 ライフラインの復活</p> <p>サポート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員の安全確保</li> <li>・必要最低限のライフライン確保</li> <li>・復旧作業サポート</li> <li>・防犯サポート</li> </ul>  <p>仮設トイレ インバータ式発電機及び照明</p>

(注) 株式会社レンタルのニッケンは三菱商事株式会社のグループ会社です。

5. 本投資法人の今後の取り組み

本投資法人は、今後も保有施設の環境・省エネルギー対策やエネルギー利用の効率化に取り組む、環境への配慮と環境負荷低減に向けて対応を進めて参ります。

以上

本投資法人のホームページ：<http://www.iif-reit.com/>